

2. 「個人設定」と「共通項目」マニュアル

エコミグループウェアの個人設定とグループウェア共通で使用する内容のマニュアルです。

目次

| | |
|---------------------------|----|
| 個人設定とは | 1 |
| メッセージ・通知設定 | 2 |
| 受信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満) | 2 |
| 検索 | 2 |
| 通常検索 | 2 |
| 高度な検索 | 2 |
| 表示件数 | 3 |
| 未読と既読 | 3 |
| メッセージの削除 | 3 |
| ラベル機能 | 3 |
| 設定済みラベル | 3 |
| ラベルの追加 | 3 |
| ラベルの削除 | 3 |
| 送信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満) | 4 |
| メッセージ作成(システムバージョン4.1.0未満) | 4 |
| 宛先の選択 | 5 |
| 参加グループページ | 5 |
| Myコンタクト | 5 |
| リスト追加 | 5 |
| リスト削除 | 5 |
| ユーザー一覧 | 5 |
| 選択済みユーザー | 5 |
| トーク(システムバージョン4.1.0以降) | 6 |
| トークを開始する | 6 |
| トークの基本構造 | 7 |
| ブロックを解除する | 7 |
| eメールへの転送設定 | 8 |
| 現在の転送先 | 8 |
| メールアドレスの追加 | 8 |
| メールアドレスの削除 | 8 |
| 更新通知一覧 | 8 |
| 更新通知解除 | 8 |
| 個人設定 | 9 |
| 登録情報 | 9 |
| パスワード変更 | 9 |
| メールアドレス変更 | 9 |
| 2要素認証設定 | 10 |
| 2要素認証を有効化する | 10 |
| 2要素認証システム | 11 |
| Google認証システムの登録 | 12 |
| バックアップコード | 14 |
| 認証設定後の再設定 | 14 |
| 認証設定の解除 | 15 |
| Google認証システムを利用したログイン | 16 |
| 端末の信頼(トークン入力の省略) | 17 |
| 端末の信頼削除 | 17 |
| 退会 | 18 |
| サイトからの退会 | 18 |
| ファイル倉庫 | 19 |
| ファイル倉庫とは | 19 |
| 「ファイル倉庫パーツ」と「ファイル倉庫」の違い | 19 |
| アクセス可能なユーザー | 20 |
| グループ検索 | 20 |
| フォルダー一覧 | 20 |

| | |
|-----------------|-----------|
| システムフォルダ | 20 |
| マイフォルダ | 20 |
| グループフォルダ | 20 |
| ごみ箱 | 20 |
| サブフォルダ | 22 |
| 仮想フォルダ | 22 |
| フォルダ作成 | 22 |
| フォルダ名変更 | 22 |
| フォルダ削除 | 22 |
| ファイルのアップロード | 23 |
| ファイルアップロード手順 | 23 |
| ファイル表示方法 | 25 |
| 表示形式 | 25 |
| 簡易リスト | 25 |
| リスト | 25 |
| サムネイル | 25 |
| 表示件数 | 25 |
| ファイル検索 | 26 |
| ファイル一覧 | 27 |
| 変更 | 27 |
| 削除 | 27 |
| 公開範囲 | 27 |
| 移動・コピー | 28 |
| 貼り付け | 28 |
| ファイル一覧(一括処理) | 28 |
| ファイル一覧(ごみ箱) | 29 |
| 元に戻す | 29 |
| 完全削除 | 29 |
| ファイル一覧(ごみ箱一括処理) | 29 |
| マップ共通操作 | 30 |
| マップ表示 | 30 |
| 基本地図 | 30 |
| オーバーレイ地図 | 30 |
| 出典 | 31 |
| 緯度経度/縮尺 | 31 |
| マップ登録 | 31 |
| 移動モード | 31 |
| [マーカー]編集モード | 32 |
| 情報編集 | 32 |
| 削除 | 32 |
| [線]編集モード | 33 |
| 情報編集 | 33 |
| 削除 | 34 |
| [多角形]編集モード | 34 |
| 情報編集 | 34 |
| 削除 | 35 |
| [円]編集モード | 35 |
| 情報編集 | 36 |
| 削除 | 36 |
| 表示中心設定 | 37 |
| オーバーレイ地図 | 38 |
| オーバーレイ地図表示 | 38 |
| 透明度の変更 | 38 |
| オーバーレイサンプル | 38 |
| 閉じる | 39 |
| 参加中のページ | 40 |

| | |
|-----------------------|-----------|
| ページ絞り込み..... | 40 |
| ページ一覧..... | 40 |
| マイトップページに設定..... | 40 |
| CKエディタ..... | 41 |
| CKエディタとは..... | 41 |
| ツールバーボタン(文字装飾)..... | 41 |
| 見出し..... | 41 |
| フォントサイズ..... | 41 |
| 文字色..... | 41 |
| 背景色..... | 42 |
| ハイライト..... | 42 |
| ボールド..... | 42 |
| イタリック..... | 42 |
| アンダーライン..... | 42 |
| 取り消し線..... | 42 |
| フォーマットの削除..... | 43 |
| 文字揃え..... | 43 |
| リンク..... | 43 |
| 箇条書きリスト..... | 43 |
| 番号付きリスト..... | 43 |
| インデントの削除..... | 44 |
| インデントの追加..... | 44 |
| 区切り..... | 44 |
| ブロッククオート(引用)..... | 44 |
| 表の挿入..... | 44 |
| 特殊文字..... | 45 |
| YOUTUBE動画追加..... | 45 |
| 動画ID又は、動画共有URL..... | 45 |
| 動画のサイズ..... | 45 |
| プレビュー..... | 45 |
| 追加する..... | 45 |
| ファイル倉庫..... | 46 |
| テンプレート..... | 46 |
| 利用できるユーザー..... | 46 |
| カテゴリグループ..... | 46 |
| テンプレート名項目..... | 46 |
| 貼付..... | 46 |
| 削除..... | 47 |
| 新規で文面を作成する..... | 47 |
| カテゴリグループを作成・編集する..... | 47 |
| コードブロックの挿入..... | 47 |
| 元に戻す/やり直し..... | 47 |
| ソース..... | 47 |
| Tips..... | 48 |

個人設定とは

ユーザー個人に関する項目で、以下の機能が使用できます。

1. eコミ内でのメッセージ機能
2. メッセージをeメールへ転送する機能
3. グループページで設定した「更新通知」の管理
4. 自分のユーザー情報の確認・変更
5. パスワード・メールアドレスの変更
6. 2要素認証の設定
7. 退会(自分のアカウント削除)

個人設定

adminさんの個人設定

メッセージ

メッセージ(トーク)

Eメールへの転送設定

更新通知一覧

個人設定

登録情報

パスワード変更

メールアドレス変更

2要素認証設定

退会

サイトからの退会

受信したメッセージを指定したメールアドレスに転送する機能の設定を行います。
*受信したメッセージは、「現在の転送先」のチェックされているメールアドレスに送信されます。
*「現在の転送先」項目のチェックを外して設定すると対象のメールアドレスも同時に削除されます。
(eコミ登録メールアドレスは除く)
*「メールアドレスの追加」からメールアドレスを複数追加可能となっています。

▶現在の転送先

▶メールアドレスの追加

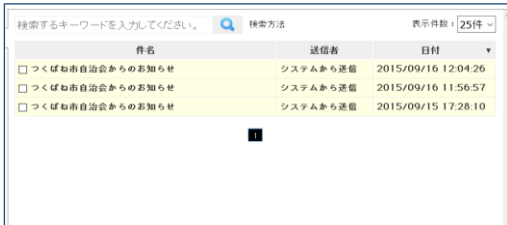
設定する

メッセージ・通知設定

一般的なeメールではなく、eコミサイト内のユーザーでのみやり取りが行える「メッセージ」機能を利用できます。また、メッセージをeメールへ転送を行う設定や、各グループページで設定した更新通知の確認もできます。

受信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満)

自分宛のメッセージを確認できます。



検索

受信メッセージを検索できます。

検索するキーワードを入力してください。 🔍 検索方法

通常検索

目的のキーワードをそのまま入力し、検索ボタンをクリックします。(件名・本文が検索対象となります。)

高度な検索

高度な検索を行うには、表 1 の特殊キーを使用します。特殊キーを組み合わせ利用すると、探したい情報を素早く正確に見つけることができます。

表 1

| 特殊キー | 定義 | 例 |
|-------------------|---|---|
| from: | 送信者を指定します | 例) from:nied 送信者がniedのメッセージ |
| to: | 受信者を指定します | 例) to:nied 受信者がniedのメッセージ |
| subject: | 件名に含まれる単語を検索します | 例) subject:防災 件名に「防災」が含まれるメッセージ |
| label: | 特定のラベルのメッセージを検索します | 例) label:防災 「防災」ラベルが付いているメッセージ |
| OR | 検索キーワード A または B のいずれか一方に一致するメッセージを検索します* * OR は大文字で指定します | 例) subject:防災 OR subject:緊急 件名に「防災」または「緊急」が含まれるメッセージ |
| - (ハイフン) | 除外キーワードを指定します | 例) 防災 -緊急 「防災」は含まれているが「緊急」は含まれないメッセージ |
| after: before: | 特定の期間に送受信されたメッセージを検索します | 例) after:2015/08/01 before:2015/08/31 2015年8月1日から2015年8月31日の間のメッセージ (日付は「YYYY/MM/DD」形式を使用します) |
| is:unread | 未読のメッセージを検索します | 例) is:unread 防災 「防災」が含まれる未読メッセージ |
| is:read | 既読のメッセージを検索します | 例) is:read 防災 「防災」が含まれる既読メッセージ |

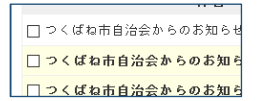
表示件数

1ページ内に表示するメッセージ件数を指定します。

表示件数: 25件

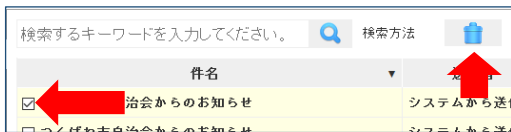
未読と既読

未読のメッセージは黄系の背景色となり、既読のメッセージは白の背景色になります。



メッセージの削除

不要なメッセージに対してチェックボックスをONにし、ごみ箱ボタンをクリックするとメッセージが削除されます。

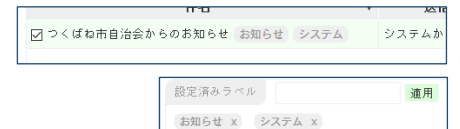


ラベル機能

受信メッセージにラベル(目印)を付け簡単に検索できるようにします。

設定済みラベル

設定したラベルはメッセージ件名と本文内に表示されます。



ラベルの追加

メッセージに対してラベルは、任意の文字列で複数設定可能です。ラベルを組み合わせ設定することにより、メッセージ検索の利便性が向上します。



また、ラベル入力項目をクリックした際、自身が設定したラベルで使用頻度が高いラベルがリストで表示されます。



ラベルの削除

設定済みラベル内からラベルの削除が可能になります。



送信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満)

送信したメッセージを確認できます。操作方法は、受信メッセージと同様ですので、そちらを参照してください。



検索するキーワードを入力してください。 🔍 検索方法 表示件数: 25件 ▼

| 件名 | 宛先 | 日付 |
|----------------------------------|-------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 会議のお知らせ | admin | 2015/10/01 10:40:02 |
| <input type="checkbox"/> 会議のお知らせ | admin | 2015/10/01 10:39:19 |

1

メッセージ作成(システムバージョン4.1.0未満)

他ユーザーにメッセージを作成します。



宛先
宛先の選択

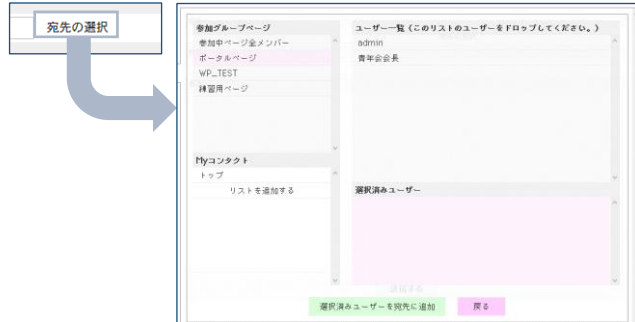
件名

本文

送信する

宛先の選択

ユーザー一覧から選択済みユーザーへドラッグすることで宛先の選択が可能です。



参加グループページ

参加しているグループページ一覧が表示されます。



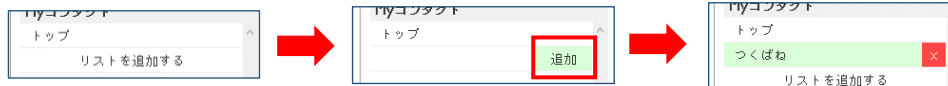
Myコンタクト

コンタクトリスト(連絡先)一覧が表示されます。



リスト追加

コンタクトリストを追加します。



リスト削除

コンタクトリストを削除します。



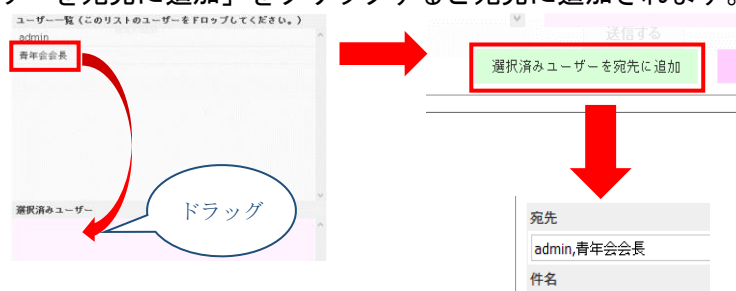
ユーザー一覧

参加グループページ/Myコンタクトの選択された箇所の属するユーザー一覧が表示されます。



選択済みユーザー

ユーザー一覧からドラッグすることにより選択済みユーザーに追加できます。「選択済みユーザーを宛先に追加」をクリックすると宛先に追加されます。



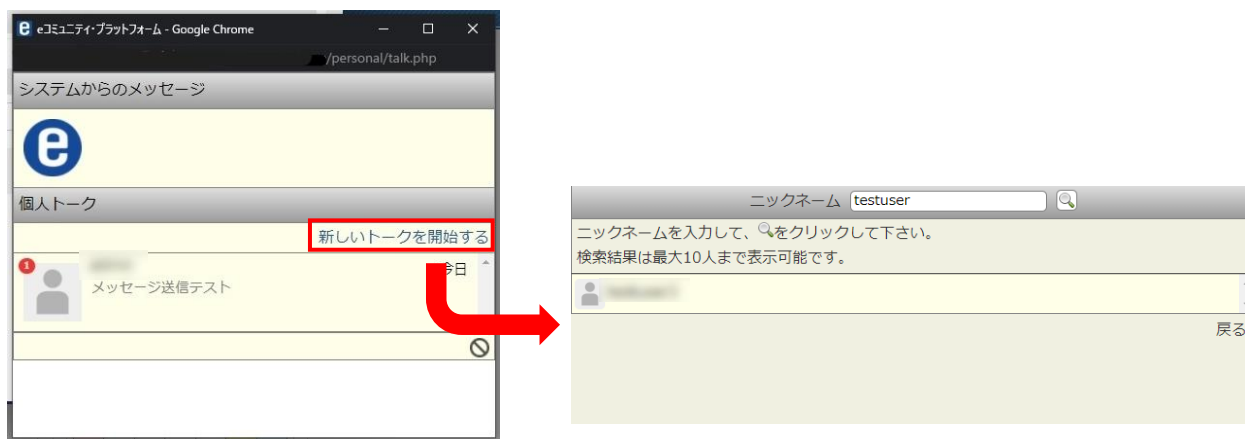
トーク (システムバージョン4.1.0以降)

トーク (赤下線部) をクリックするとポップアップでトーク画面が表示されます。

こちらからシステムからのメッセージ受け取り、eコミサイト内ユーザー同士のメッセージやり取りが行えます。「更新通知」はシステムからのメッセージに届きます。



トークを開始する

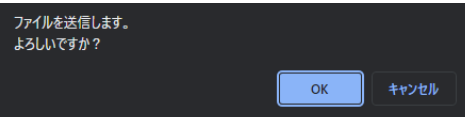


すでにトークを行っている相手がいる場合はニックネームが一覧で表示され、ニックネームをクリックすることでトーク画面に遷移します。

新たなユーザーとトークを行いたい場合には新しいトークを開始する (赤枠部分) をクリックし、相手のニックネームを検索します。

検索結果で表示されたニックネームをクリックすることで、トークを開始できます。


トークの基本構造

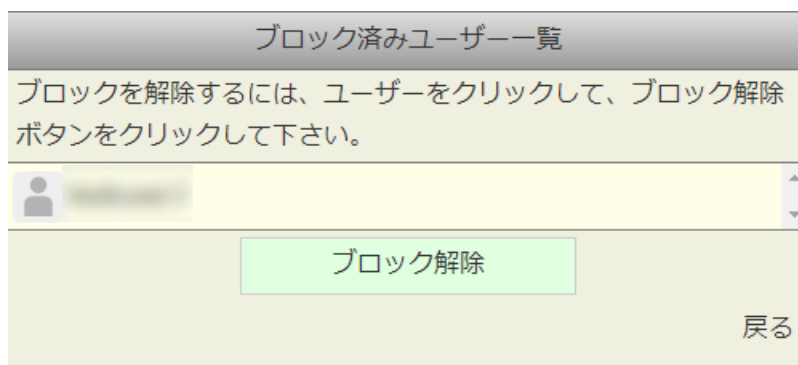


画像ファイル選択時のメッセージ

ブロックを解除する

ブロックされているユーザーは個人トーク一覧から表示されなくなり、メッセージも表示されなくなります。

再度  をクリックするとブロック済みユーザー一覧が表示され、解除したいユーザーを選択し、ブロック解除をクリックすることで解除ができます。



eメールへの転送設定

メッセージの内容を一般的なeメールに転送するための設定です。

「更新通知」もメッセージに届きますので、そういったシステムメッセージをEメールで受け取りたい時もこちらを設定します。

受信したメッセージを指定したメールアドレスに転送する機能の設定を行います。
*受信したメッセージは、「現在の転送先」のチェックされているメールアドレスに送信されます。
*「現在の転送先」項目のチェックを外して設定すると対象のメールアドレスも同時に削除されます。
(eコマ登録メールアドレスは除く)
*「メールアドレスの追加」からメールアドレスを複数追加可能となっています。

現在の転送先

(eコマ登録メールアドレス)

メールアドレスの追加

現在の転送先

現在設定されているEメールアドレスが表示されます。

現在の転送先

(eコマ登録メールアドレス)

※ チェックが入っているメールアドレスにメッセージは転送されます。

メールアドレスの追加

転送先に指定したいメールアドレスを入力後に「設定する」ボタンを押すと追加できます。

メールアドレスの追加

複数のEメールアドレスを設定できますが、1回の操作で1つのEメールアドレスしか追加できませんので、繰り返し設定する必要があります。

メールアドレスの削除

現在の転送先からチェックを外すとメールの転送の解除(削除)ができます。

現在の転送先

(eコマ登録メールアドレス)

※ (eコマ登録メールアドレス)は削除できません。

更新通知一覧

ブログ記事や掲示板などの更新のお知らせを受ける場合、ユーザーは自分で通知を設定したいページで更新通知設定を行います。

ここでは、それぞれのページで設定した更新通知が、まとめて一覧で表示されます。更新通知の設定状況や、通知を止めたい場合に利用します。

各グループページのページ設定にある更新通知設定から更新時にメッセージボックスに通知するパーツで選択されたパーツ一覧が、ページごとに表示されます。
更新通知を設定すると、対象パーツの記事投稿時メッセージに更新内容が送信されます。

| 更新通知 | 解除 |
|---------------------------|--------------------------|
| ブログ(blog) | <input type="checkbox"/> |
| イベントカレンダー(event_calendar) | <input type="checkbox"/> |
| つくばお市あさひ平1丁目自治会 | <input type="checkbox"/> |
| ブログ(blog) | <input type="checkbox"/> |
| イベントカレンダー(event_calendar) | <input type="checkbox"/> |

更新通知解除

解除ボタンをクリックすることで対象ブロックの更新通知を解除できます。

解除

個人設定

個人情報の設定を行います。

登録情報

ニックネームや、ユーザーアイコン、名前などの登録情報の変更が可能です。



The screenshot shows a form for editing user registration information. It includes fields for: Nickname (with a red asterisk indicating it is required), Username (currently 'admin'), User Icon (with a selection area showing a single person icon, a group icon, and a plus sign), Real Name (漢字), Name (全角カナ), Email Address, Address, and Phone Number. A green '保存する' (Save) button is at the bottom right.

不要であれば修正の必要はありません。

パスワード変更

パスワードの変更が可能です。

セキュリティ確保のため、現在のパスワードを入力してから新しいパスワードを入力してください。



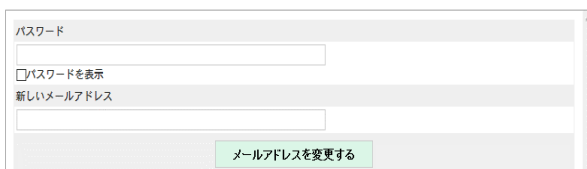
The screenshot shows a form for changing a password. It has three sections: '現在のパスワード' (Current Password) with a checkbox to show the password, '新しいパスワード' (New Password) with a checkbox to show the password, and '新しいパスワード(確認用再入力)' (New Password (Confirmation Re-entry)) with a checkbox to show the password. A green 'パスワードを変更する' (Change Password) button is at the bottom right.

メールアドレス変更

メールアドレスの変更が可能です。

セキュリティ確保のため以下の操作が必要となります。

1. 現在のパスワードの入力
2. 新/旧いずれかのメールアドレスに送信された確認メールによるアクティベート



The screenshot shows a form for changing an email address. It includes a 'パスワード' (Password) field with a checkbox to show the password, and a '新しいメールアドレス' (New Email Address) field. A green 'メールアドレスを変更する' (Change Email Address) button is at the bottom right.

「アクティベート」が完了しないと新しいメールアドレスに変更されません。

2要素認証設定

2要素認証を設定することで通常のメールアドレスとパスワード入力によるログインに加え、認証トークン(ワンタイムパスワード)の入力が必要になり、セキュリティの強化を行うことができます。

サイト・システム管理者によってログイン時使用する認証方式が設定されている場合、利用できます。

2要素認証を有効化する

利用したい認証方法を選択します。以降の登録手順は各認証方法の登録項目を参照してください。

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

2要素認証アプリ(Google Authenticator、Microsoft Authenticator)

※設定を解除すると既に設定されている2要素認証アプリのトークンは使用不可となります。

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

信頼する端末はありません。

保存

※2要素認証が有効になっていない場合は下記の表示になります。

| | |
|-----------|--|
| 個人設定 | |
| 登録情報 | |
| パスワード変更 | |
| メールアドレス変更 | |
| 2要素認証設定 | |
| 退会 | |

2要素認証が有効になっていない為設定できません。
サイト・システム管理者にお問い合わせください。

2要素認証が有効になっていない場合、認証方法は表示されません。
利用されたい場合はサイト・システム管理者にお問い合わせください。

2要素認証システム

Google認証システム、あるいは、Microsoft認証システムの利用には各認証システムアプリ (Google Authenticator/Microsoft authenticator) または、TOTPを利用した認証アプリが必要になります。

※TOTP (Time-Based One-Time Password Algorithm) は認証技術の一つで一定時間ごとに一定桁数の値が生成され、これをワンタイムパスワードとして用いる認証法になります。

ここではGoogle認証システムアプリ (Google Authenticator) のインストールを例とした手順になります。

既に対象アプリをお持ちの方は読み飛ばしていただいて支障ありません。

(iOS、android搭載端末などで利用できます。)

GooglePlay、AppStore等のアプリストア内で「Google認証システム」と検索します。

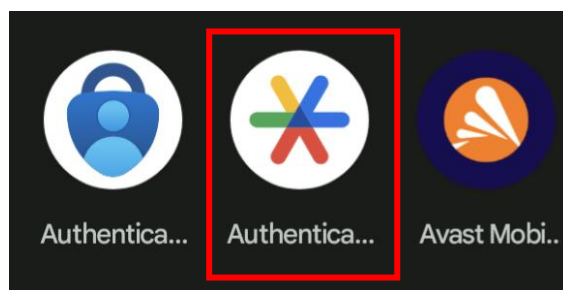
「Google認証システム」と入力し、検索を行います。



検索結果から直接インストールボタンをタップ、または、詳細画面からインストールボタンをタップしてアプリをインストールしてください。



デバイス上にアプリのアイコンが追加されていればインストールが完了です。



Google認証システムの登録

こちらの項目は認証方法にGoogle認証システムを選択した場合の登録、適用までの手順となります。認証登録に必要なアプリをお持ちでない方は前項の【Google認証システム】に沿ってアプリをインストールしてください。

eコミ側

アプリ側

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。



確認設定

Google認証システムでQRコードを取込後、表示されているトークンを入力し「確認設定」ボタンをクリックして下さい。

Google認証システムにチェックを入れ、
QRコードを表示させます。
(読み取り防止のため加工してあります。)



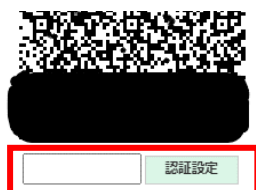
お持ちのデバイス上にあるアプリを
タップして起動します。



「QRコードをスキャン」をタップし、
スキャナーを表示させます。

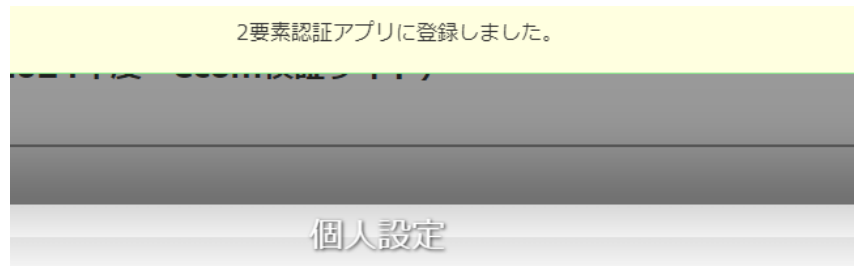


スキャナーでeコミサイト画面に表示された
QRコードをスキャンしてください。



読み取り後、表示されたト
ークン（番号）を入力欄に
入力し、認証設定をクリッ
クしてください。





設定

▶ **2要素認証**

使用する2要素認証を選択して下さい。

2要素認証アプリ(Google Authenticator、Microsoft Authenticator)

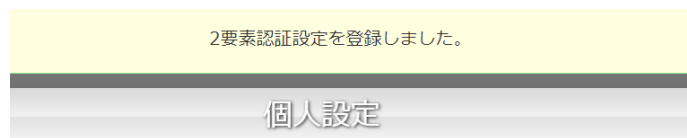
※設定を解除すると既に設定されている2要素認証アプリのトークンは使用不可となります。

▶ **信頼する端末**

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。
信頼する端末はありません。

保存

登録が成功すると画面上部に「2要素認証システムに登録しました。」と表示されます。
表示を確認後、保存をクリックし2要素認証設定を適用します。



んの個人設定

▶ **2要素認証**

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム **解除する**

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

▶ **信頼する端末**

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。
信頼する端末はありません

▶ **バックアップコード**

バックアップコードを表示する

保存

画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されると適用完了となります。
適用後のサイトログイン手順は【Google認証システムを利用したログイン】を参照してください。

バックアップコード

2要素認証設定を適用するとバックアップコードの項目が追加表示されます。バックアップコードは端末紛失、アプリ不具合等何らかの理由で認証が行えない場合に利用します。

「バックアップコードを表示する」をクリックするとコードが表示されます。



※ログイン時と認証設定を再度表示する際にはトークンが必要となるため、複数のバックアップコードを別途記録しておくことをおすすめします。

※一度利用したバックアップコードは使用できません。バックアップコードの残りが少なくなった場合、バックアップコードの再発行を行ってください。

認証設定後の再設定

認証設定後、再度設定を変更する際はトークンの入力が必要になります。

各認証のトークンを入力し「認証」ボタンをクリックして下さい。

認証設定の解除

認証設定の解除を行います。

※ Google認証システムの場合は認証を解除するとこれまでアプリ内に登録されていたトークンが利用できなくなります。

そのためGoogle認証システムを再度設定する場合はアプリ内の認証登録(QRコードスキャン)を含めた設定からとなります。

解除の手順例はGoogle認証システムですがメールアドレス認証も手順は同様のものとなります。

risk.ecom-plat.jp の内容
2要素認証アプリを解除すると現在登録されている
2要素認証アプリでの認証が出来なくなります。
よろしいですか?

OK キャンセル

個人設定

設定

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。
 2要素認証アプリ(Google Authenticator、Microsoft Authenticator) 解除する
※設定を解除すると既に設定されている2要素認証アプリのトークンは使用不可となります。

信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。
信頼する端末はありません。

バックアップコード

バックアップコードを表示する

保存

① 認証名隣にある「解除する」をクリックします。

② 確認メッセージに対し「OK」をクリックします。

③ 「保存」をクリックします。

2要素認証設定を登録しました。

個人設定

設定

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。
 2要素認証アプリ(Google Authenticator、Microsoft Authenticator)
※設定を解除すると既に設定されている2要素認証アプリのトークンは使用不可となります。

信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。
信頼する端末はありません。

保存

解除が完了すると画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されます。

Google認証システムを利用したログイン

こちらの項目はGoogle認証システムを利用したログインの手順となります。



メニューバーにある「ログイン」またはログイン/ログアウトパーツからメールアドレスとパスワードを入力し、ログインを行います。ログインを行うとトークン入力画面が表示されます。以降から認証アプリ内に表示されるトークンを入力し、認証を行っていきます。

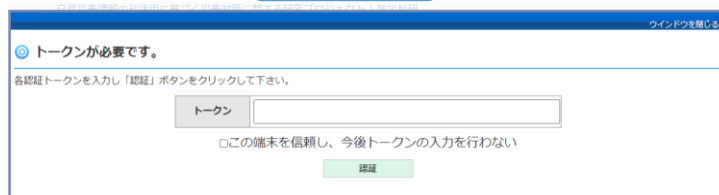
アプリ側



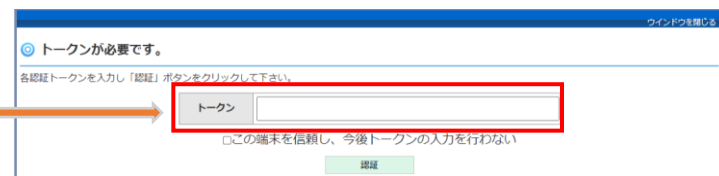
お持ちのデバイス上にある
アプリをタップして起動します。



eコミ側



トークン入力画面



アプリに表示されているトークンを入力し、「認証」をクリックすると認証が完了します。

※認証に利用するトークンは一定時間経過後、新たに生成されるため経過後のトークンは利用できません。



← トークン有効機期限

端末の信頼（トークン入力省略）

各認証方法を利用したログインではトークン入力を省略できます。

ウィンドウを閉じる

🔒 トークンが必要です。

各認証トークンを入力し「認証」ボタンをクリックして下さい。

トークン

この端末を信頼し、今後トークンの入力を行わない

認証

「この端末を信頼し、今後トークンの入力を行わない」にチェックし、認証を行うと同じ端末の利用に限り、次回以降のログインではトークン入力が省かれます。

端末の信頼削除

信頼する端末設定は削除することができます。削除をした端末からはトークンの入力が必要となります。

設定削除が完了すると画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されます。これによりログインを行う際には再びトークン入力を求められるようになります。

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

2要素認証アプリ (Google Authenticator, Microsoft Authenticator) 解除する

※設定を解除すると既に設定されている2要素認証アプリのトークンは使用不可となります。

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

| 端末情報 | 削除 |
|---|-------------------------------------|
| Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/129.0.0.0 | <input type="checkbox"/> |
| Safari/537.36[220.247.3.93] | <input type="checkbox"/> |

▶ バックアップコード

バックアップコードを表示する

保存

① 「削除」欄にチェックを入れてください。

② 「保存」ボタンをクリックしてください。

↓

2要素認証設定を登録しました。

個人設定

さんの個人設定

トークン

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証 解除する

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

| 端末情報 | 削除 |
|------|--------------------------|
| | <input type="checkbox"/> |

▶ バックアップコード

バックアップコードを表示する

保存

解除が完了すると、画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されます。

サイトからの退会

サイトから退会することができます。

ユーザー登録情報が抹消され、ログインできなくなります。ご注意ください。

このサイトから退会します。

ニックネーム: (メールアドレス:)

退会するとサイト内に保存されているあなたの個人情報、メッセージ、個人用ファイルが削除され、元に戻すことができなくなります。

以上を十分ご理解いただいた上で、退会される場合は下記の「退会する」ボタンを押してください。

退会する



システムからのお知らせ

退会申請を受け付けました。ご利用ありがとうございました。

[eコミュニティ・プラットフォーム4へ](#)

唯一のページ管理者/システム管理者等の場合は、退会ができませんので別のユーザーをグループ管理者/システム管理者に設定してください。

退会する事ができません。

あなたが退会するとシステム管理者・グループ管理者が不在になってしまうため、退会することができません。

- ▶ [他にシステム管理者がいません](#)

以下のグループで、あなたは「グループ管理者」となっています。

- ▶ [ポータルページ](#) [他にグループ管理者がいません。](#)
- ▶ [防災関係](#) [他にグループ管理者がいません。](#)

他のユーザーを管理者に設定してから退会処理を行ってください。

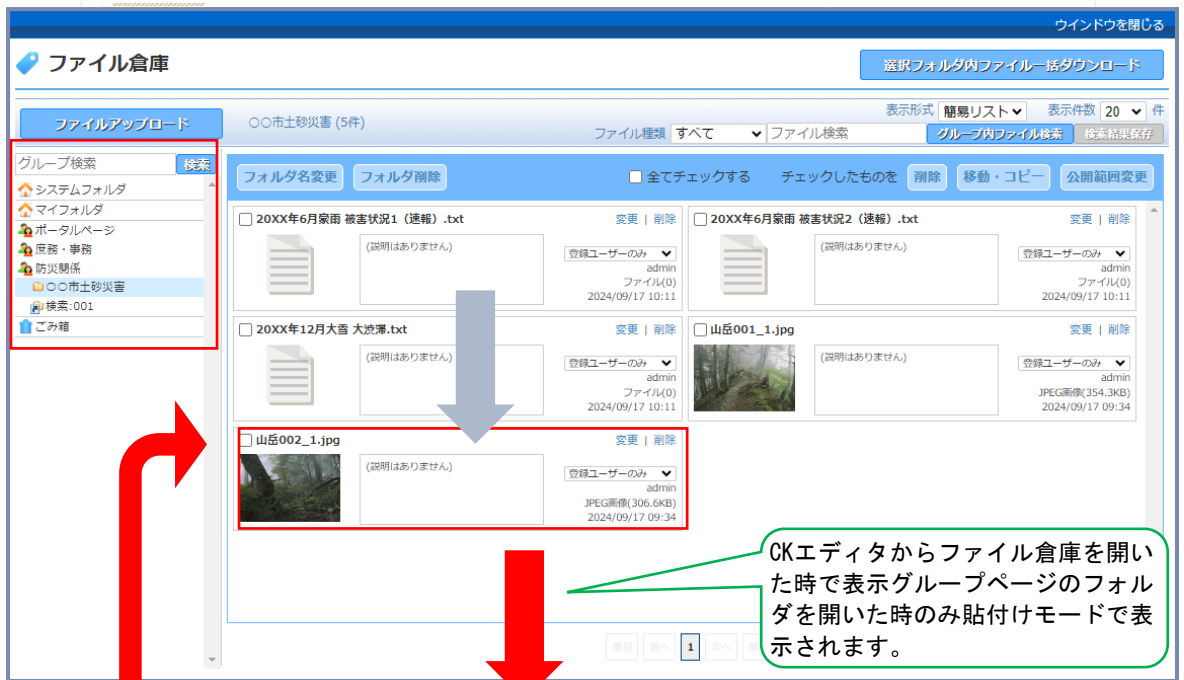
ファイル倉庫とは

「ファイル倉庫」はeコミにおけるファイルの保管場所になり、パーツではありません。

グループごとにフォルダが作成され、そのグループで利用可能な任意のファイルをユーザーがアップロードし保管しておくことができます。保管したファイルはブログなどの記事に貼り付けたりすることができます。

ファイル倉庫は「ブログパーツ」「ブロックHTMLパーツ」等の編集画面のCKエディタツールボタン「ファイル倉庫」アイコンをクリックすることでアクセスできます。

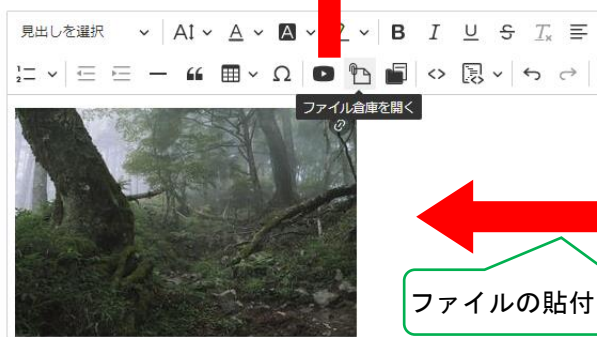
操作可能なフォルダが表示されます。



CKエディタからファイル倉庫を開いた時に表示グループページのフォルダを開いた時のみ貼付けモードで表示されます。



ファイルの貼付けが可能になります。



「ファイル倉庫パーツ」と「ファイル倉庫」の違い

ファイル倉庫パーツは、ファイル倉庫の中に入っているファイルをグループページ上に表示するパーツです。つまり「ファイル倉庫」は実際のファイルを保管する場所であり、「ファイル倉庫パーツ」はファイル倉庫の中身を確認し、修正したりできるパーツです。

アクセス可能なユーザー

「サイト・システム管理設定」の「ファイル倉庫の設定」（ファイル倉庫を表示できるグループユーザー権限）で設定します。

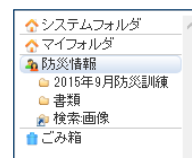
グループ検索

グループフォルダの検索ができます。



フォルダー一覧

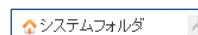
ファイルを配置できるフォルダが一覧で表示されます。（自分が操作可能なグループ名が並ぶこととなります。）



※ サイト管理者・システム管理者の場合は、全フォルダが表示されます。

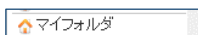
システムフォルダ

サイトで共通に使用するファイルを配置します。システムフォルダに配置されたファイルは誰でも閲覧可能（インターネット）になります。また、サイト管理者・システム管理者しか操作することができません。



マイフォルダ

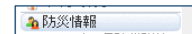
各ユーザー用のフォルダです。ここに配置したファイルは自分以外には表示・操作できません。システム管理者、サイト管理者でも閲覧・操作することができません。本人のIDでログインすることでのみ閲覧・操作が可能です。



グループページなどで貼り付けたい写真は、それぞれのグループのフォルダにコピーしてください。

グループフォルダ

各グループページに紐づくフォルダです。サイト管理者・システム管理者を除き参加しているグループのフォルダのみが一覧で表示されます。



※ ブログ等の記事に貼り付けするファイルは、現在表示しているグループページ名と同じグループページ名のフォルダにアップロードしてください。それ以外のフォルダにアップロードしても、貼り付け用のリンクテキストが表示されません。

ごみ箱

削除されたファイルが一時的に保管されているフォルダです。ごみ箱から削除されたファイルは復元できません。



「完全削除」を押すと完全に消去されるため、復元も不可能になります。

「元に戻す」をクリックすると、元あったフォルダにファイルが移動します。

サブフォルダ

ユーザーが作成できるフォルダになります。

2015年9月防災訓練
検索画像

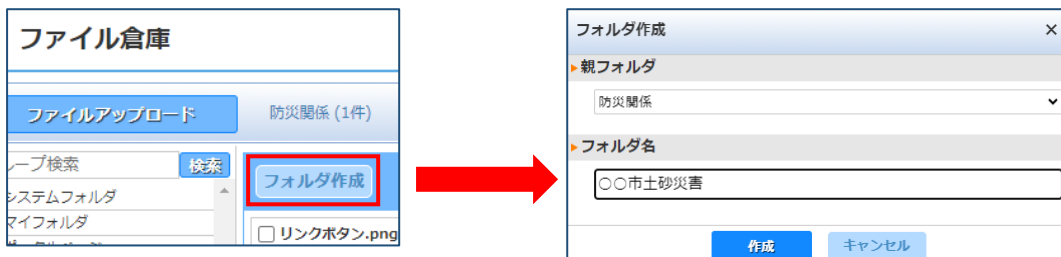
仮想フォルダ

ファイルを検索した結果を保持するフォルダになります。仮想フォルダ内のファイルを削除しても本体のファイルが削除されることはありません。公開範囲等の設定を変更した場合は、本体のファイルの設定が変更されます。

検索画像

フォルダ作成

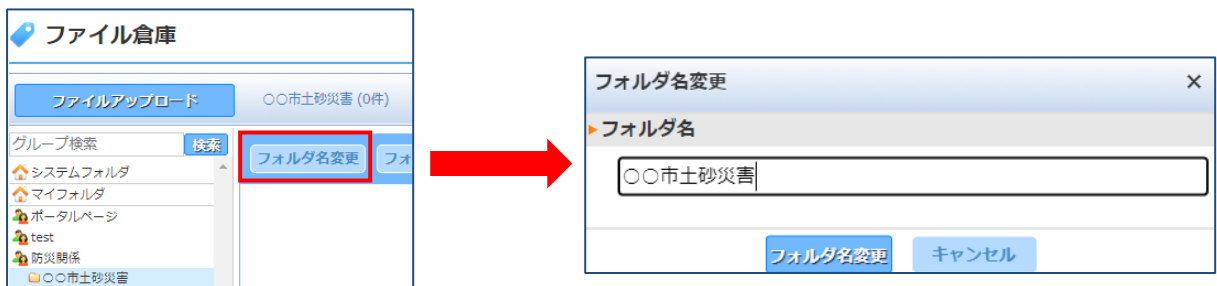
各フォルダにサブフォルダを作成できます。主にファイルの分類に使用します。



※ 作成できるサブフォルダは1階層までです。

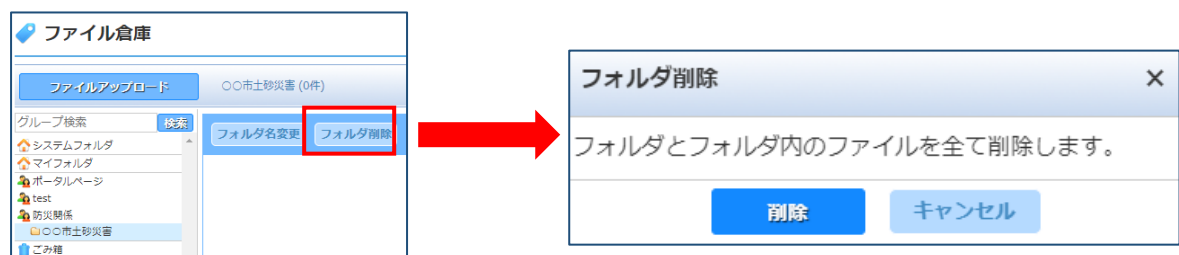
フォルダ名変更

サブフォルダ・仮想フォルダの名前の変更ができます。



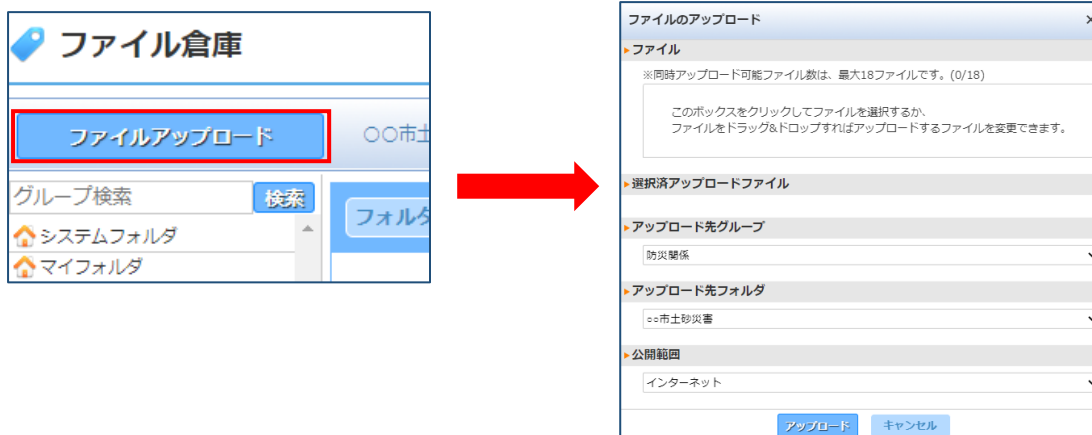
フォルダ削除

サブフォルダ・仮想フォルダの削除ができます。サブフォルダ削除時には配置されているファイルも削除されます。仮想フォルダ削除時にはファイルの実体は削除されません。



ファイルのアップロード

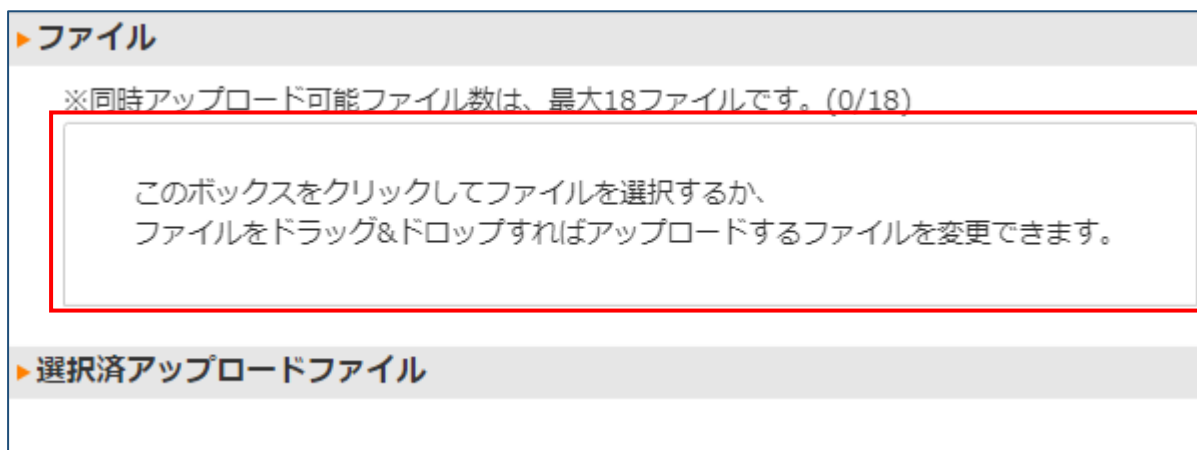
ファイル倉庫にファイルをアップロードできます。ファイル倉庫の設定(ファイルの追加・削除ができるユーザ権限)以上のユーザーが操作可能です。



ファイルアップロード手順

① アップロードファイルを指定する

ブラウザ外からファイルをドラッグ又は、クリックしてファイルを選択しアップロードするファイルを指定します。複数のファイルをまとめてアップロードすることもできます。



選択済アップロードファイル欄には、選択された画像のファイル名の一覧が表示されます。

※ ネットワーク負荷などの兼ね合いもありますので、1度にアップロードする画像は10枚程度を目安にしてください。

② アップロード先グループの選択

ファイルをアップロードするフォルダ(グループ)を選択します。



③ アップロード先フォルダの選択

選択したフォルダ(グループ)のサブフォルダ・フォルダを選択します。



④ 公開範囲の指定

アップロードするファイルの公開範囲を指定します。公開範囲はあとからファイル個別に変更することができます。

ここでの公開範囲の初期値は「ページ設定」の「ファイル倉庫の設定」から設定した公開範囲が表示されます。

▶公開範囲

インターネット ▼

⑤ アップロード

アップロードボタンをクリックすると画像が選択した場所にアップロードされます。

キャンセルボタンをクリックするとアップロードせずにウィンドウを閉じます。

アップロード キャンセル

※ファイル倉庫にアップロードしたユーザーが退会した後も引き続きアップロードファイルを利用することができます。

ファイル表示方法

ファイル一覧の表示方法・表示件数の変更を行います。

表示形式 簡易リスト ▾ 表示件数 20 ▾ 件

表示形式

ファイル一覧の表示方法を指定します。

表示形式 簡易リスト ▾

簡易リスト

ファイルサムネイル・ファイルの詳細情報を表示します。また、ファイルの編集も可能になります。既定値です。



リスト

ファイルを表形式で表示します。

| | ファイル名 | 投稿者 | サイズ | 投稿日 |
|--------------------------|-------------|-------|-------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> | IMG_358.JPG | admin | 2.1MB | 2015-10-07 10:27:13 |
| <input type="checkbox"/> | IMG_428.JPG | admin | 1.7MB | 2015-10-07 10:27:11 |
| <input type="checkbox"/> | IMG_404.JPG | admin | 2.6MB | 2015-10-07 10:27:09 |

サムネイル

ファイルのサムネイルのみ表示されます。



表示件数

ファイル一覧1ページに表示されるファイルの件数を指定します。

表示件数 20 ▾ 件

ファイル検索

現在表示されているフォルダ内のファイルを検索できます。

グループのフォルダ内全体が検索対象ですので、サブフォルダのみの検索はできません。(サブフォルダを表示して検索しても、グループ全体の検索となります)

検索結果を保存することも可能です(仮想フォルダとして保存されます)。



① ファイル種類

検索するファイルの種類を選択できます。(画像・動画・テキストファイル等)

② ファイル検索

検索する文字列を入力できます。

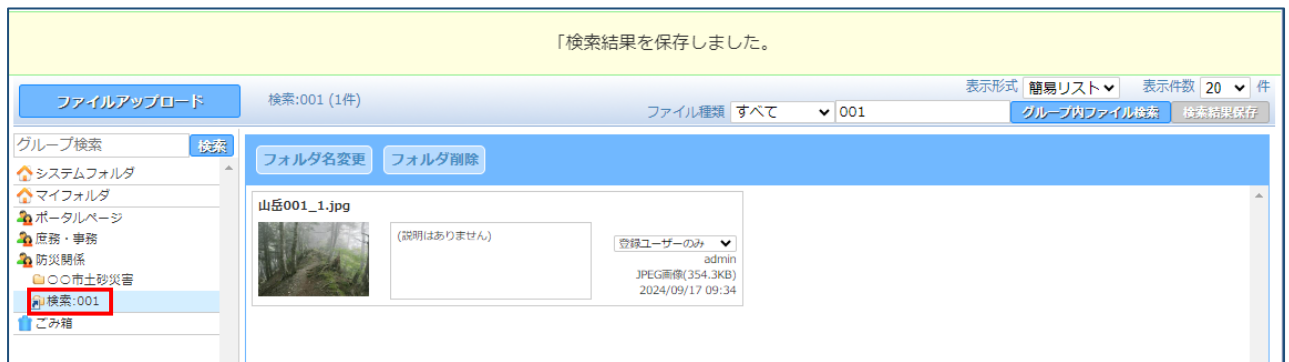
ファイル名とファイルの説明の中から一致する文字列を検索します。

③ グループ内ファイル検索

クリックすると①と②で選択した条件を元にファイルを検索し、結果を表示します。

④ 検索結果保存

③で検索後に検索結果を保存しておくことができます。



「検索結果保存」を押すと上図の赤枠内のように、検索したフォルダの下部に保存した検索結果を表示するためのフォルダ(仮想フォルダ)を作成します。

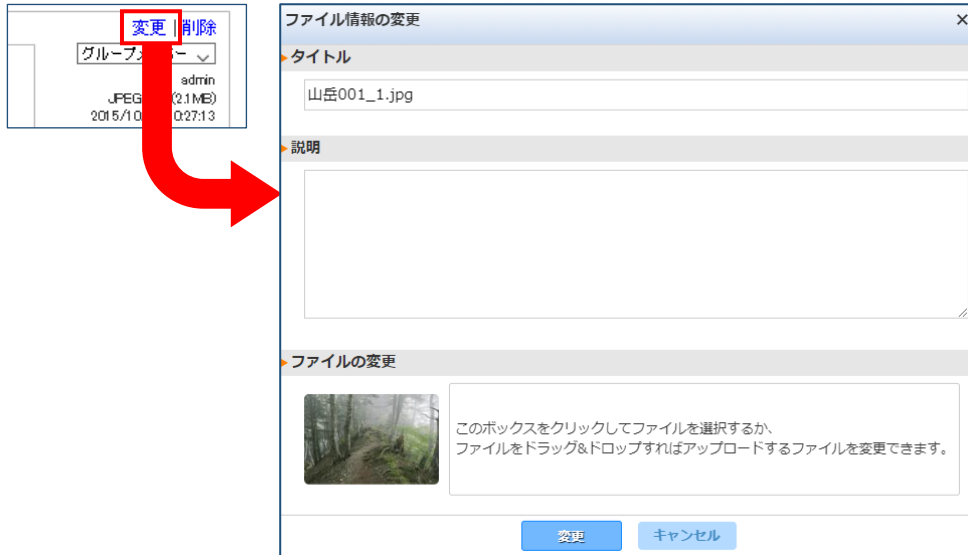
ファイル一覧

ファイルの一覧を表示します。



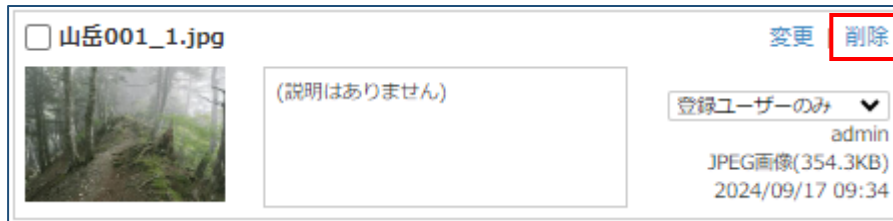
変更

ファイルのタイトル・概要・ファイルの変更ができます。



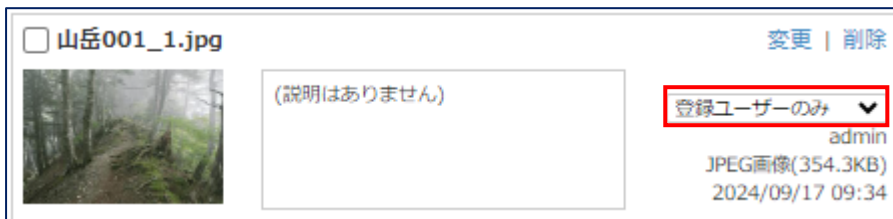
削除

ファイルを削除します。削除されたファイルは、ごみ箱に移動します。



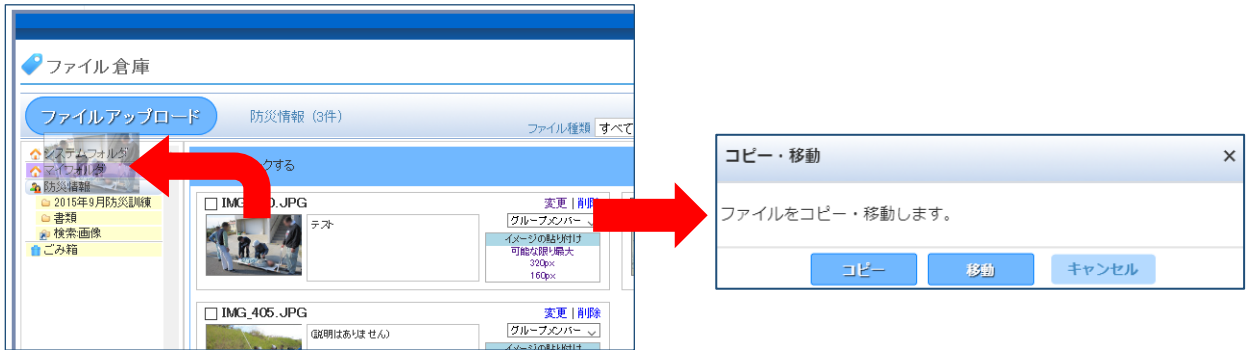
公開範囲

ファイルの公開範囲を指定します。



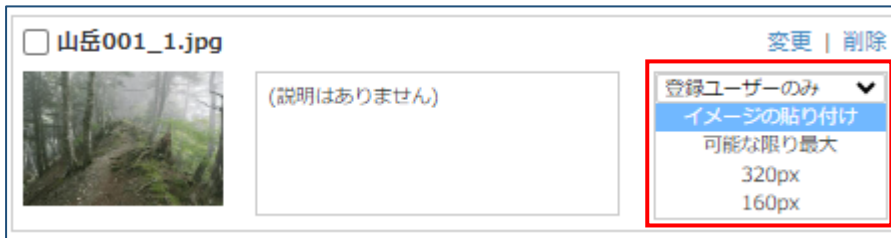
移動・コピー

ファイルサムネイル(簡易リスト・サムネイル)・行(リスト)を移動・コピーしたいフォルダにドラッグすることにより可能です。



貼り付け

CKエディタからファイル倉庫を開いた時で表示グループページのフォルダを開いた時のみ貼り付けモードで表示されます。貼り付けの項目名は、ファイルの種類によって異なります。



ファイル一覧(一括処理)

一覧の右上部分には、フォルダ内のファイルを一括で操作できるボタンがあります。

それぞれのファイルの左上にあるチェック欄に✓を入れたものを一括で削除したり移動させたりできます。(貼り付けはCKエディタから呼び出したときのみ使用可能です。)

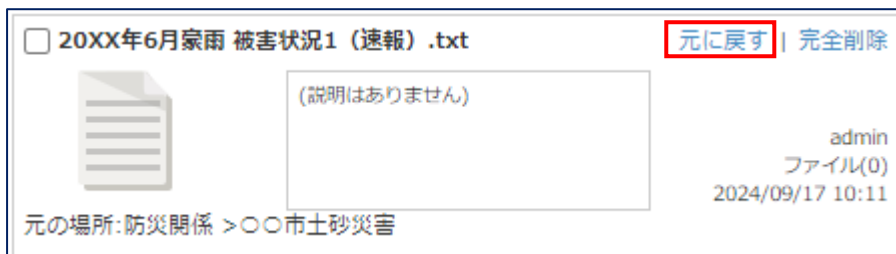


ファイル一覧(ごみ箱)

各フォルダから削除されたファイルが置かれている場所です。
ファイルを元のフォルダへと戻したり、完全に削除することができます。

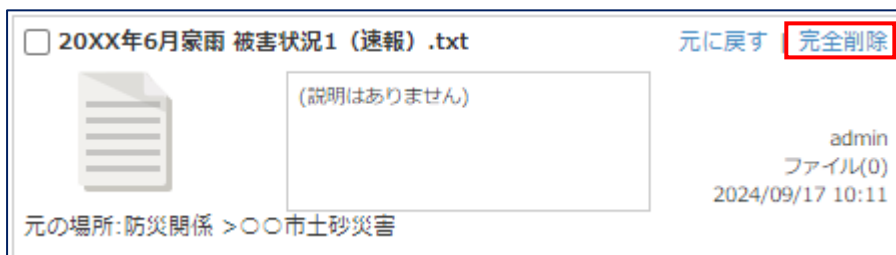
元に戻す

削除元フォルダにファイルに戻します。



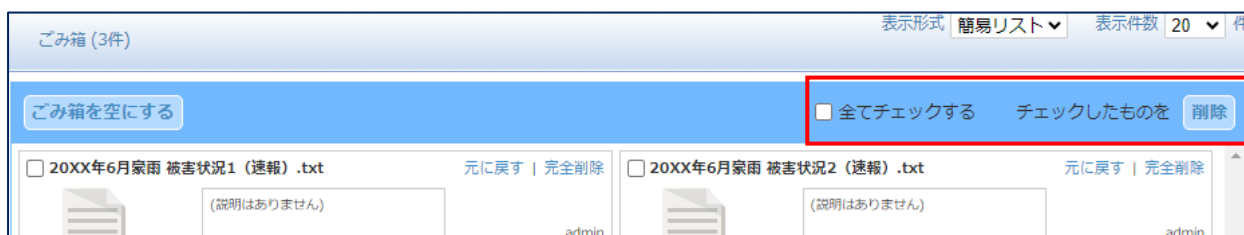
完全削除

ごみ箱からファイルを完全に削除します。
完全削除した場合は、ファイルの復元はできません。



ファイル一覧(ごみ箱一括処理)

一覧のうち、チェックの入ったファイルを一括で削除することができます。



マップ表示

マップの表示は、マップ作成者が指定した「基本地図」「オーバーレイ地図」「地物情報」がそのまま表示されます。

「基本地図」「オーバーレイ地図」については、閲覧者が自由に設定を変更する事ができます。



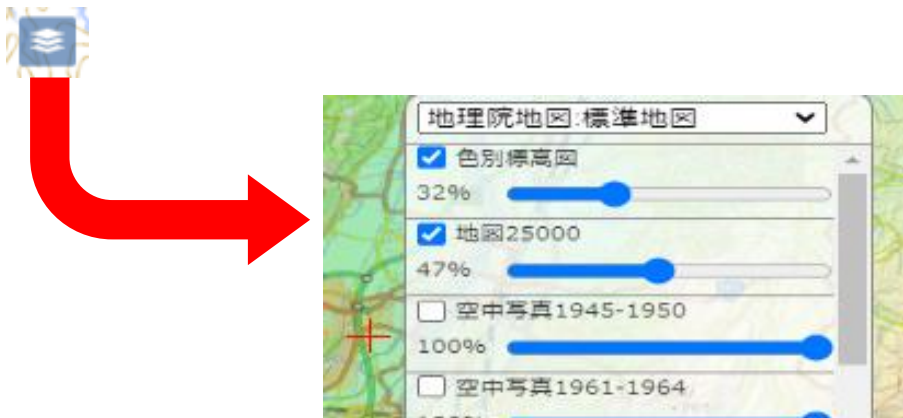
基本地図

ベースとなる地図を指定できます。

地理院地図:標準地図

オーバーレイ地図

ベース地図の上に重なる地図を指定できます。



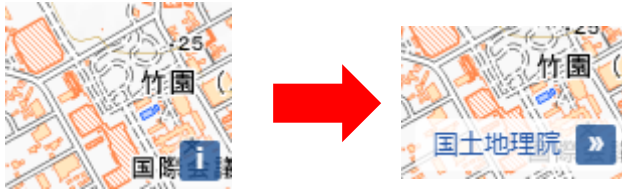
地図のチェックをするとオーバーレイ地図が表示されます。また、透明度のスライダーを移動する事でオーバーレイ地図の透明度の変更ができます。

オーバーレイ地図は後でチェックした地図が上に表示されます。地図の並び替えを行う際は、下に配置する地図からチェックをしてください。

使用可能なオーバーレイ地図が存在しない場合は、表示されません。
表示倍率により、表示可能を表す色(ピンク・灰色等)表示になる場合があります。
外部の地図を引用しているため、提供元のサービス状態により表示されない場合があります。

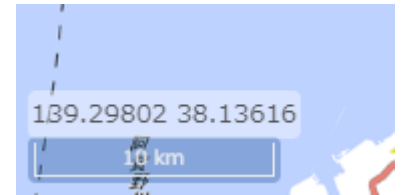
出典

地図右下のiボタンをクリックすると出典元のURLを表示します。
さらにクリックすると出典元のページに飛びます。



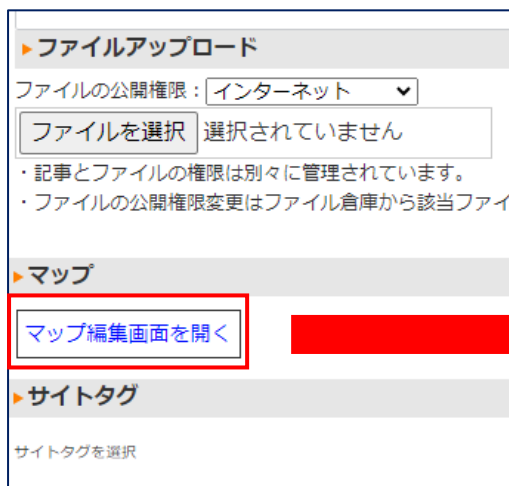
緯度経度/縮尺

地図左下に+印が位置する緯度と経度、さらに現在の地図の縮尺が表示されます。

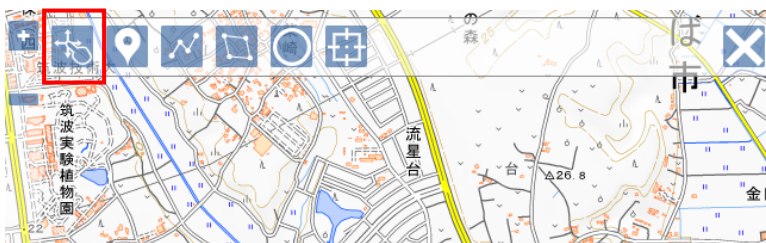


マップ登録

地図は各記事に1つずつ設置できます。

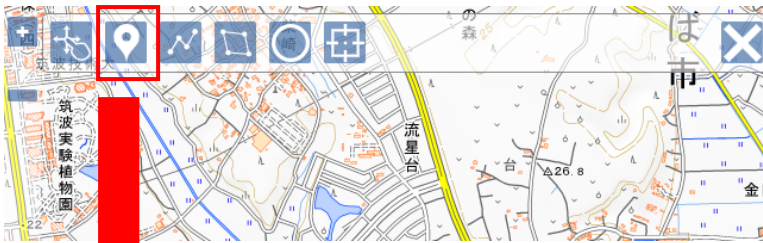


移動モード



移動モードでは、左クリックを押しながらマウスを移動させることで別の地点へと移動することができます。

[マーカー]編集モード



マーカー編集モードでは、任意の地点をクリックすることで、その地点の情報を自由に登録することができます。

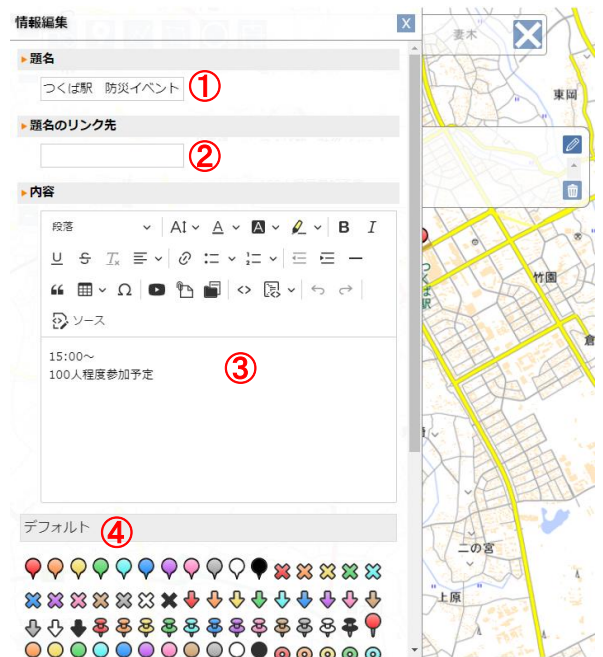


情報編集

ピンを選択後に表示される吹き出しの右上にある鉛筆ボタンをクリックすると登録地点の情報を編集できます。



- ① 題名
登録した地点の名前やイベント等を設定してください。
- ② 題名のリンク先
登録地点の詳細情報が載っているホームページ等のURLを設定できます。
- ③ 内容
CKエディタを使用して、その地点の詳しい説明等を記載できます。
- ④ ピンの種類
ピンの種類を設定できます。

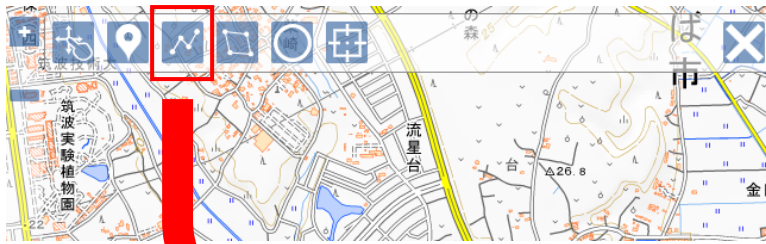


削除



ゴミ箱ボタンをクリックすると登録地点を削除することができます。

[線]編集モード



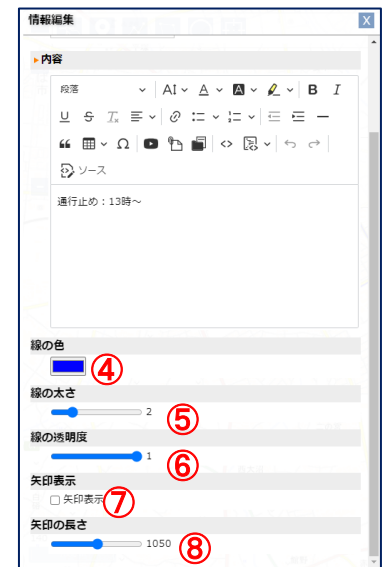
線編集モードでは、地図上に任意の直線を引くことができます。
ダブルクリックで1回の線登録を終えることができます。



情報編集

登録した線を選択し、表示された吹き出しの右上にある鉛筆ボタンをクリックすると線の情報を編集できます。

- ① 題名
線の題名を記載できます。
- ② 題名のリンク先
線の詳細情報が載っているURL等を設定できます。
- ③ 内容
登録した線の詳しい説明等をCKエディタで記載できます。
- ④ 線の色
線の色を変更できます。
- ⑤ 線の太さ
線の太さを変更できます。
- ⑥ 線の透明度
線の透明度を変更できます。
- ⑦ 矢印表示
登録した線を矢印に変更できます。
- ⑧ 矢印の長さ
矢印の長さ（大きさ）を変更することができます。

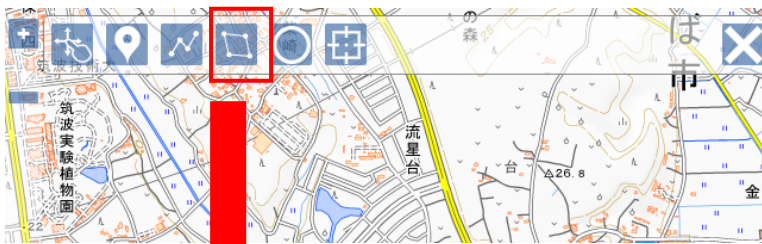


削除



ゴミ箱ボタンをクリックすると登録した線を削除することができます。

[多角形]編集モード



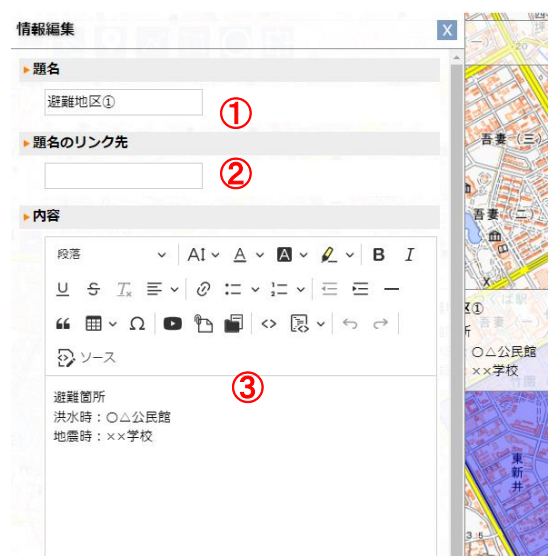
多角形編集モードでは、任意の図形を地図上に設置することができます。ダブルクリックで編集中の図形を確定することができます。

情報編集

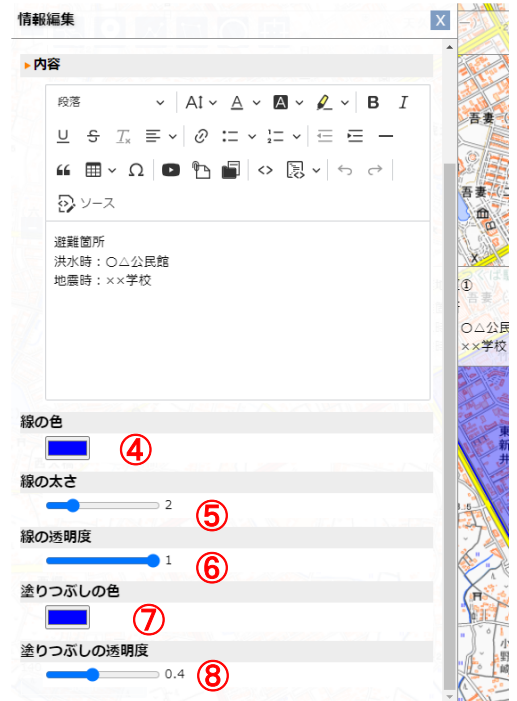
登録した図形を選択し、表示された吹き出しの右上にある鉛筆ボタンをクリックすると線の情報を編集できます。



- ① 題名
図形の題名（指定した地区の名称等）を記載できます。
- ② 題名のリンク先
詳細情報等が載っているホームページ等のURLを設定できます。
- ③ 内容
登録した図形の詳しい説明等を記載できます。



- ④ 線の色
枠線の色を変更できます。
- ⑤ 線の太さ
枠線の太さを変更できます。
- ⑥ 線の透明度
枠線の透明度を変更できます。
- ⑦ 塗りつぶしの色
登録した図形内部の色を変更できます。
- ⑧ 塗りつぶしの透明度
図形内部の色の透明度を変更できます。

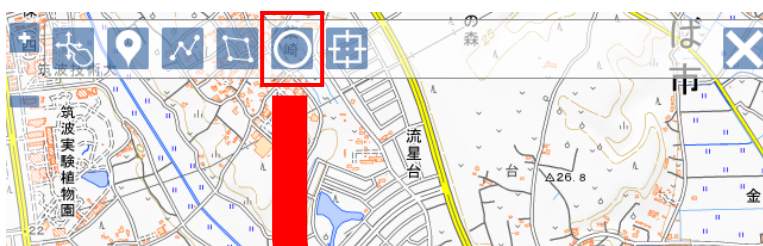


削除



ゴミ箱ボタンをクリックすると多角形を削除できます。

[円]編集モード



円編集モードでは、任意の地点を指定したのち、その地点を中心点とした円を登録できます。円を広げたのちにシングルクリックすることで円を確定・登録します。

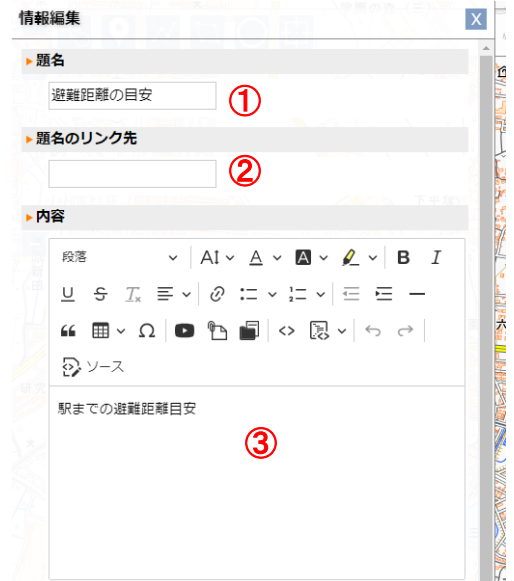


情報編集

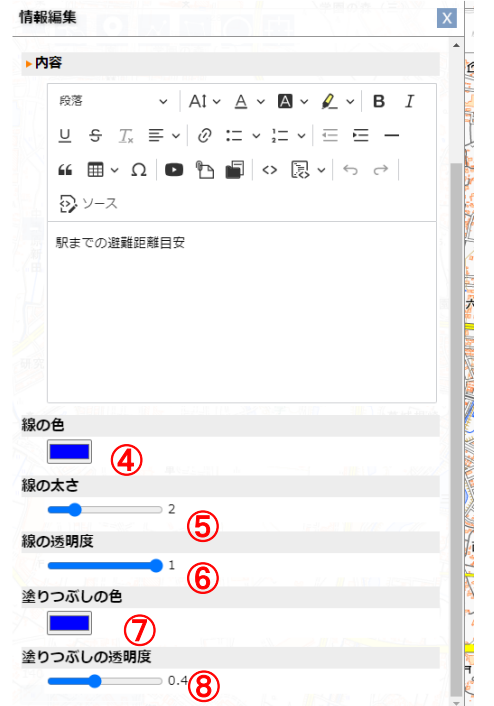
登録した円を選択し、表示された吹き出しの右上にある鉛筆ボタンをクリックすると円の情報を編集できます。



- ① 題名
図形の題名（指定した地区の名称等）を記載できます。
- ② 題名のリンク先
詳細情報等が載っているホームページ等のURLを設定できます。
- ③ 内容
登録した図形の詳しい説明等を記載できます。



- ④ 線の色
枠線の色を変更できます。
- ⑤ 線の太さ
枠線の太さを変更できます。
- ⑥ 線の透明度
枠線の透明度を変更できます。
- ⑦ 塗りつぶしの色
円内部の色を変更できます。
- ⑧ 塗りつぶしの透明度
円内部の色の透明度を変更できます。



削除



ゴミ箱ボタンをクリックすると円を削除できます。

表示中心設定

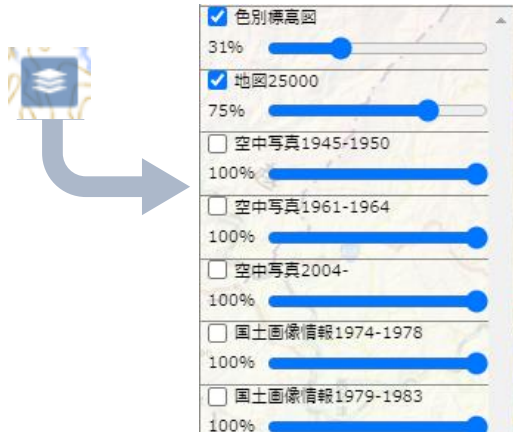


表示中心設定では、マップを表示した際の初期の中心点を設定します。

マップを動かして中心に設定したい位置まで+印を移動させてから「表示中心設定」ボタンをクリックしてください。

オーバーレイ地図

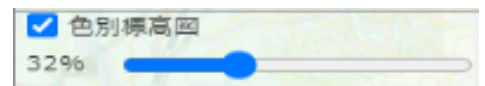
複数の地図を重ねて表示することができます。オーバーレイ地図の設定情報は保存され、マップ表示時のデフォルトとして表示されます。



使用可能なオーバーレイ地図が存在しない場合は、表示されません。

オーバーレイ地図表示

オーバーレイ地図のチェックボックスをチェックすることでオーバーレイ地図を表示できます。なお、後にチェックした地図が上に表示されますので、地図の重ね順を変更する場合は、下に表示される地図からチェックをしてください。



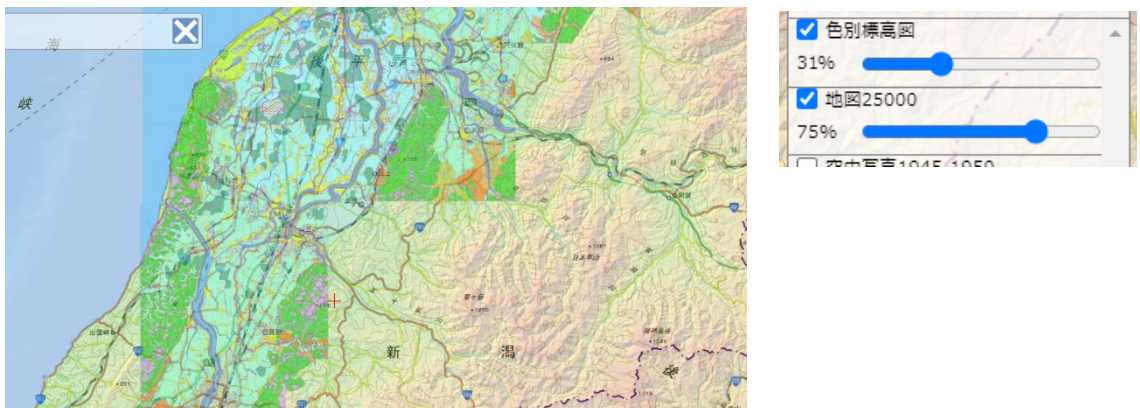
透明度の変更

オーバーレイ地図の透明度のスライダーバーを操作することでオーバーレイ地図の透明度を変更できます。

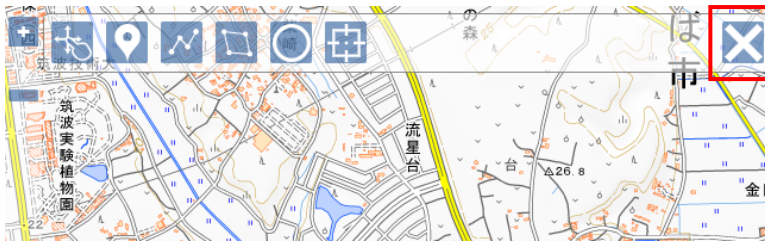


オーバーレイサンプル

国土地理院の「識別標高図」と「数値情報25000(土地条件)」を設定した際の表示例です。



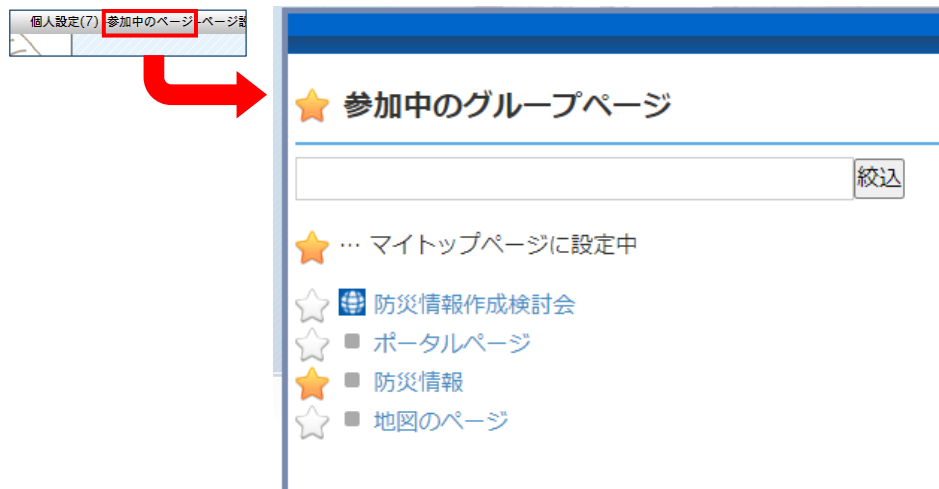
閉じる



×をクリックするとマップを閉じます。

参加中のページ

ユーザーが参加しているページ一覧が表示されます。サイト/システム管理者については、eコミサイト内全ページが表示され、公開状況が表示されます。



ページ絞り込み

参加中のグループページを絞り込むことができます。



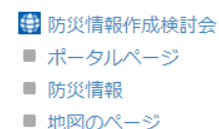
ページ一覧

グループページ一覧が表示されます。

ページ名の前にアイコンが表示されているページは、ページの管理が可能なページ(自分がグループ管理者/グループ副管理者)になります。

サイト/システム管理者については、全ページにアイコンが表示されます。

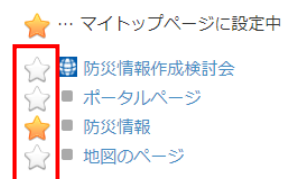
また、ページ名の後方にページの状況(公開中/公開停止中)が表示されます。



マイトップページに設定

ログインした際に表示するグループページを設定します。

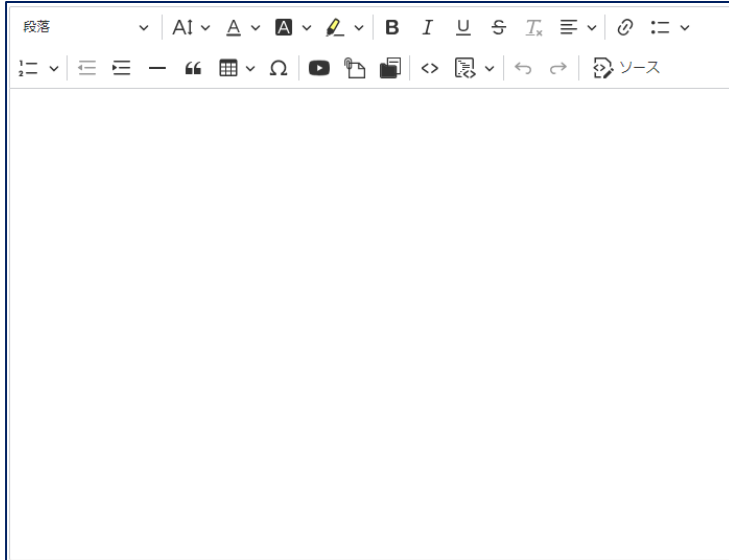
グループページ名左にある星アイコンをクリックし、選択することで指定できます。



CKエディタとは

文字の入力をおこなう場合に共通して利用する機能です。

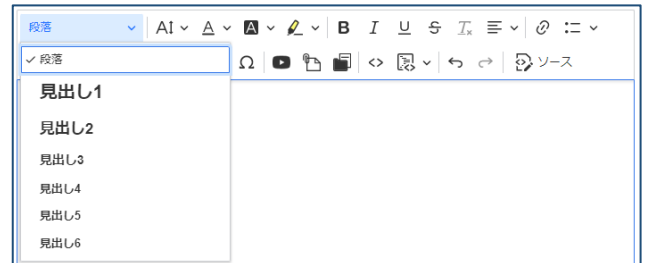
入力文字の装飾や、ファイル貼り付け、リンクの設定、外部動画を貼り付け、レイアウトを整えることなどを簡単な操作で行うことができます。



ツールバーボタン(文字装飾)

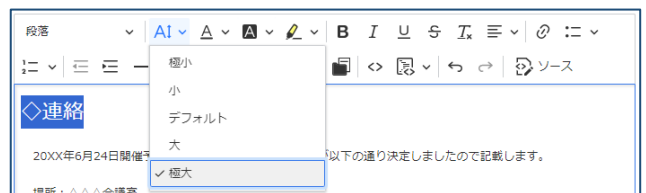
見出し

選択範囲を見出しとして設定できます。



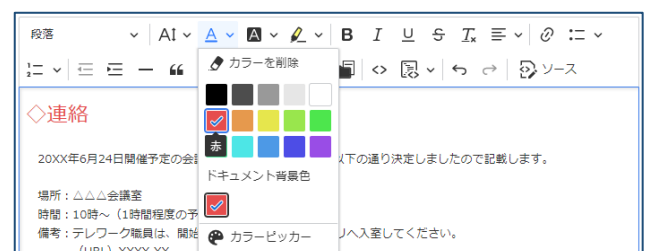
フォントサイズ

選択範囲のフォントサイズを変更できます。



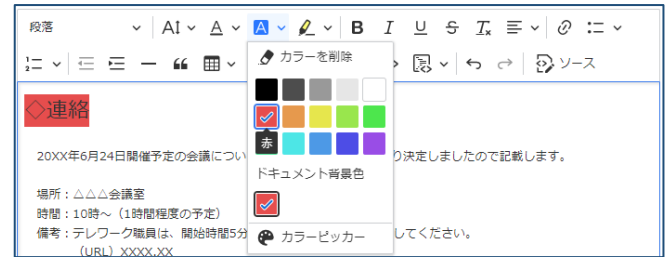
文字色

選択範囲の文字色を変更できます。



背景色

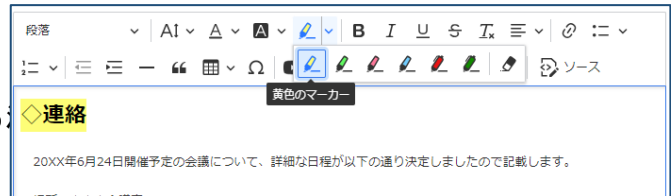
選択範囲の文字背景色を変更できます。



ハイライト

選択範囲にハイライト（背景色・太字化・斜体化）を設定できます。

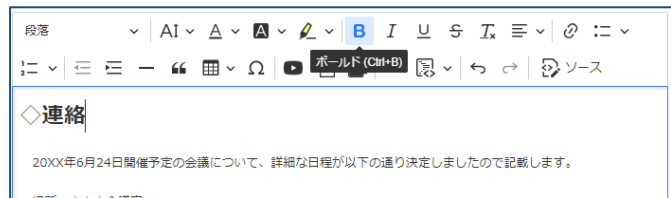
ハイライトを選択した際に右端に表示される黄色のマーカー
ハイライトを取り消すことができます。



ボールド

選択範囲の文字を太字にできます。

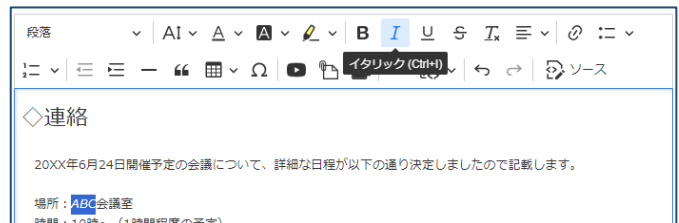
ショートカット : Ctrl+B



イタリック

選択範囲の数字とアルファベットを斜体にできます。

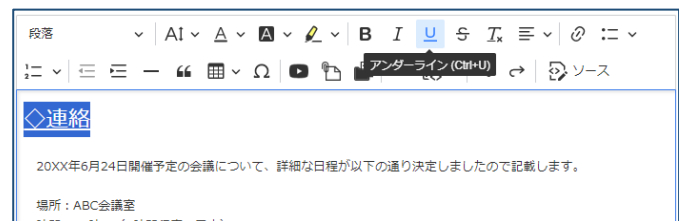
ショートカット : Ctrl+I



アンダーライン

選択範囲の文字に下線を引きます。

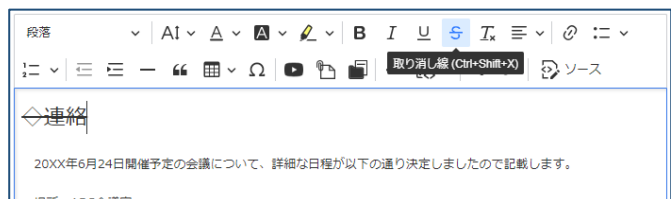
ショートカット : Ctrl+U



取り消し線

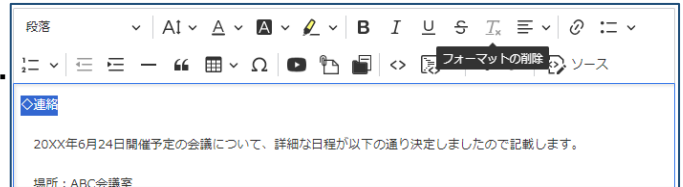
選択範囲の文字に取り消し線を引きます。

ショートカット : Ctrl+Shift+X



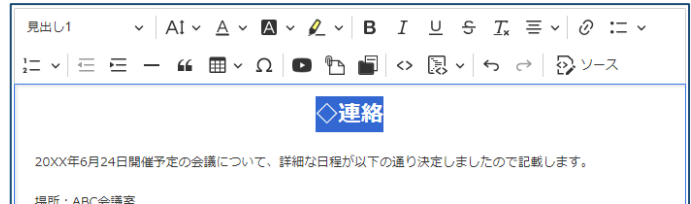
フォーマットの削除

選択範囲の文字フォーマットを解除します。
対象は、フォントサイズ・文字色・背景色・
太字・斜体・下線・取消線・文字揃え・
インデントです。



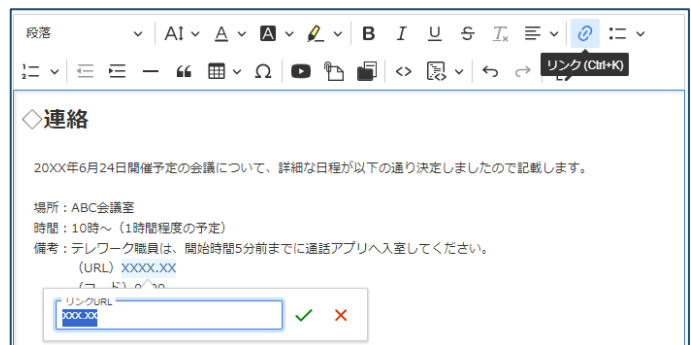
文字揃え

文字位置を揃えます。
左・中央・右・両端揃えが選択可能です。
(右図は「◇連絡」を中央揃え)

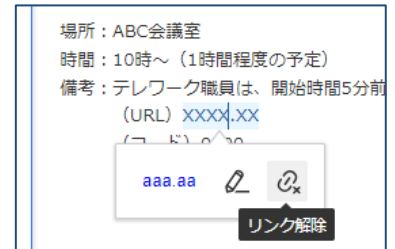


リンク

リンクを追加・削除ができます。
リンクURLを入力して✓をクリックすると
追加されます。
文字範囲を選択してからURLを入力して✓
をクリックすると、指定した文字にリンク
を貼ることができます。

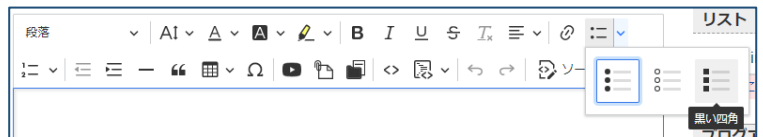


設置したURL部分にカーソルを置くと
リンクの編集と削除ができます。



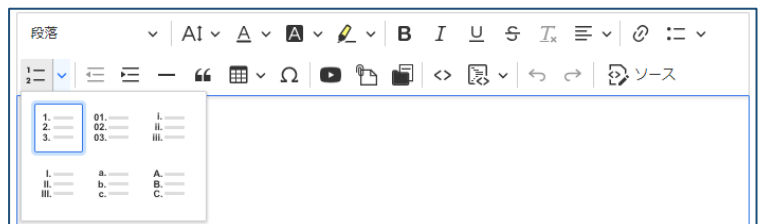
箇条書きリスト

文書に箇条書きリストを追加します。



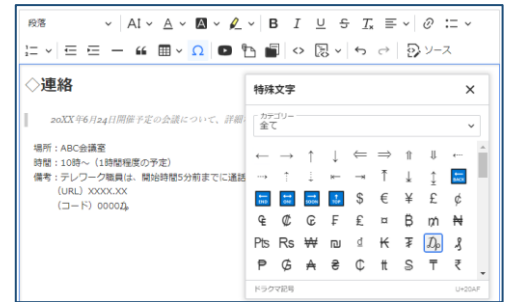
番号付きリスト

文書に番号付きリストを追加します。



特殊文字

特殊文字を追加できます。



YOUTUBE動画追加

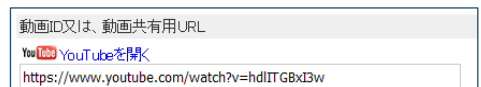
YOUTUBEの動画を追加できます。

YouTube動画の追加画面を開きます。



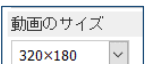
動画ID又は、動画共有URL

表示する動画のID、動画のサイトURL、動画共有URLを入力します。



動画のサイズ

動画サイズを指定します。



プレビュー

指定動画を指定サイズでプレビューできます。



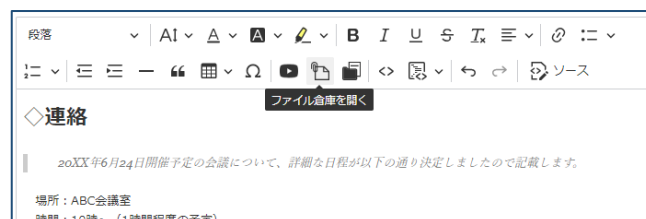
追加する

指定動画をCKエディタに追加します。

追加する

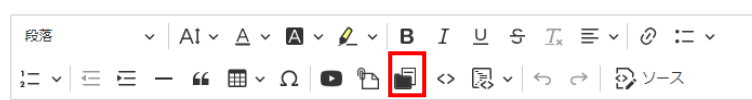
ファイル倉庫

ファイル倉庫を開きます。
ファイル倉庫にアップロード済みの画像を貼り付けることができます。
ただし、事前に使用するページのグループへと移動させておく必要があります。
(他グループの画像を張り付けることはできません。)



※ページの設定によってはファイル倉庫ボタンを使用できないことがあります。

テンプレート



共通で使用する文章・画像、表や書式などをテンプレートとして保存したり、作成中の文書に張り付けたりする機能です。
登録されたテンプレートは、サイト内で共有され、いつでも使用することができます。

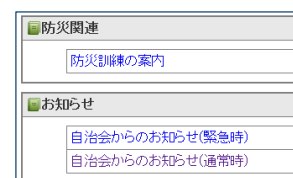


利用できるユーザー

カテゴリ管理、テンプレートの追加・削除は、サイト/システム管理者のみが利用可能です。
テンプレートからの貼り付けは、利用できるユーザーであれば誰でも可能です。

カテゴリグループ

カテゴリごとにテンプレートが表示されます。



テンプレート名項目

テンプレートの編集画面に遷移し、編集・テンプレートをCKエディタに追加ができます。

防災訓練の案内

貼付

テンプレートをCKエディタに追加ができます。

貼付 削

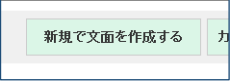
削除

テンプレートを削除します。



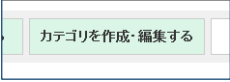
新規で文面を作成する

新規テンプレートを作成できます。



カテゴリグループを作成・編集する

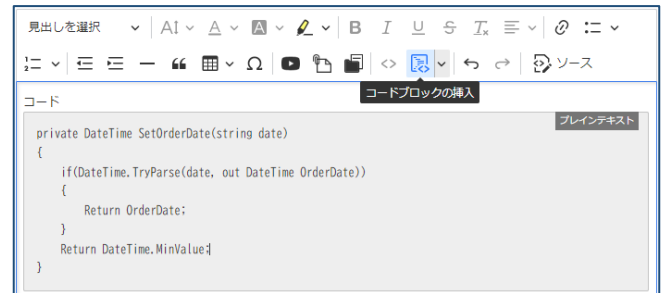
カテゴリの追加・削除ができます。



コードブロックの挿入

カーソルを置いた位置にコードブロックを挿入します。

範囲を指定していた場合は、その範囲をコードブロックに置き換えます。



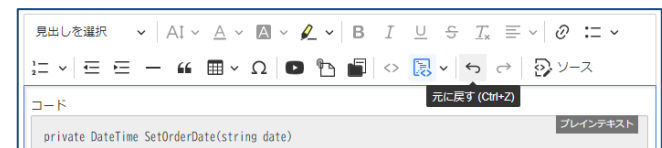
元に戻す/やり直し

◇元に戻す

直前の作業を取り消します。

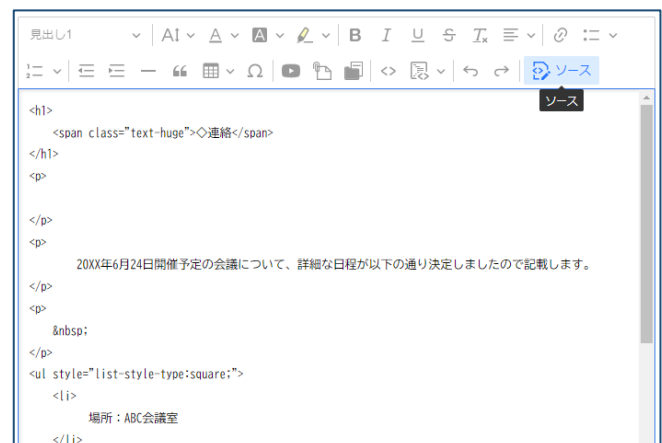
◇やり直し

「元に戻す」作業を一つ取り消します。



ソース

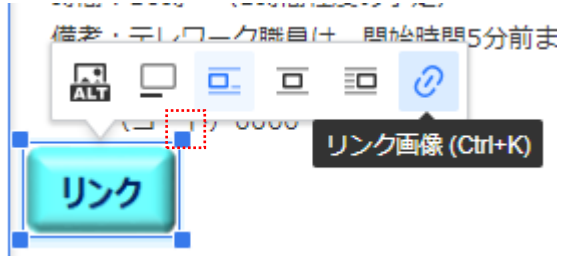
入力している文書のソースコードを表示、編集できるようになります。



画像リンクを作成する

CKエディタでファイル倉庫から画像を貼りつけると自動的に「画像拡大リンク」が設定されます。そのため「アイコン画像などを利用したURLリンク（アイコンを押すと別のページに遷移する）」を作りたい場合は、「画像拡大リンク」を変更する必要があります。

- ① 画像を貼り付けたら、その画像を選択して「リンク画像」をクリックします。



- ② 「リンクを編集」をクリックして新しいリンク先を設定します。

